

砂丘

発行：独立行政法人 国立病院機構

鳥取医療センター

発行責任者：柏木 徹

理念

1. 人類愛に基づく、質の高い医療を提供する。
2. 患者本位の医療体制を確立し、十分な説明と同意の下に、自由意志を尊重し、人としての尊厳を守る。
3. あらゆる情報の公開に努め、医療人としての自己研鑽に努める。



お知らせ

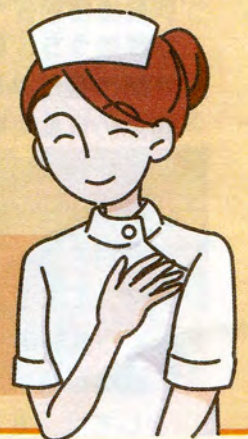
優しく、明るい看護職員 看護師・看護助手を募集中

看護の仕事への再就職を考えておられる方、転職を考えている方お気軽にご相談ください。

現在19年度の採用試験実施中です。臨時、パート採用は随時行っております。

まずは病院見学をしてみませんか。

問い合わせ先：鳥取市三津876番地
独立行政法人国立病院機構鳥取医療センター
0857-59-1111



● 新しくお迎えしました。 ●

内科医長 松本辰彦



松本辰彦と申します。生まれは米子ですが育ちは八頭の奥の智頭であります。鳥取大学出身で第一内科に入局し、主に循環器グループに所属し、運動負荷時の心臓血行動態、心筋虚血、不整脈などの仕事をかじっていました。平成7年より国民健康保険智頭病院に勤務、内科全般を担当させて頂いてました。自宅が湖山なもので毎日7時出勤にて智頭まで通勤してましたが、寄る年波には勝てず、最近では視力、知力、体力の衰えを日々自覚した次第にて何とか鳥取近辺の病院の勤務を希望していましたところ、院長先生より大変有り

難いご配慮いただき9月より鳥取医療センター内科医として勤務させて頂いております。

循環器一般（高血圧、心不全、狭心症、心筋梗塞、など）で何か相談してみたいという方は松本外来まで足を運んで見てください。尚、内科一般もある程度診れますので胃カメラ、腹部、心臓超音波など希望の方もどうぞ。ご存じのように日本も高齢化社会に突入し、心臓に関しては心臓が不規則に収縮する心房細動という不整脈が5～8%の頻度で出現し、脳塞栓（心臓から血のかたまり（血栓）が飛んで生じる脳梗塞）の危険因子でもあり、生命予後を左右いたします。今、この心房細動という不整脈に関心をもって日々の診療に従事しております。今後と何卒よろしくお願いたします。

● 私の職場を紹介します。 ●

放射線科

診療放射線技師長 松浦 栄

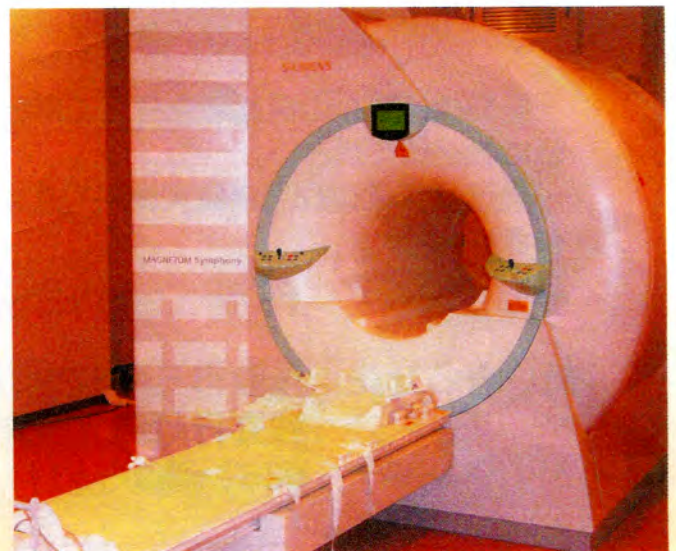
2006年4月より鳥取医療センター放射線科技師長として勤務しております松浦です。スタッフは、2005年7月統合開院時に赴任しました黒田副技師長との2名だけです。元々旧鳥取病院と旧西鳥取病院は各1名の放射線技師長の施設でしたので、本来2名技師長施設となる所増川技師長が、勇退されたため副技師長の発令になったと、聞いております。ベッド数の割には、放射線技師数が少なめですが、赴任して検査数も少ないことが理解できました。

特色として、これと言うものは無いのですが、昨年11月より稼働しておりますMRI装置は、大病院にひけを取らない装置が導入されております。このMRI装置の稼働率を上げることが、当施設の放射線科の課題であります。しかし、MRI検査の上得意様のうち、頭部関係は、診療科がありますが、骨系統の整形外科等、骨盤関係の婦人科、泌尿器科、頸部の耳鼻科等の診療科を持っていないため、件数的に伸び悩んでおります。現在、他の診療機関からの撮影依頼を受け入れるための準備委員会を立ち上げ検討を重ねており、早い時期に受入が可能になると考えております。開始時期が決定したら本紙にてお知らせします。

他の医療機関であまり実施されていないX線検査としては、8月号にありました神経内科と言語聴覚

士の方々の行う嚙下透視（VF）検査をよく行っております。しかし、X線透視台が、旧式のため動きの不自由な患者様を検査するのに苦労しております。使用頻度は少ないのですが、Cアームつきのデジタル装置の更新が望まれます。

次にCT装置ですが、ヘリカル装置ではありませんが、シングル1秒装置であります。10年前は最新でしたが、この4月の診療報酬改正では、低級機種に分類される装置となりました。0.5秒のマルチスライスCTに更新したいと思っております。



3病棟看護師長 田中英美

去る8月12日、鳥取しゃんしゃん祭が催されました。当院からも約60名の連を仕立て、しゃんしゃん傘踊りに参加させていただきました。

私は今年の4月に岡山から鳥取医療センターに転勤してきました。恥ずかしながら、しゃんしゃん祭を知りませんでした。看護部長を始め、病棟スタッフ達から勧められ、参加する事にしました。実行委員の役割をいただくことになるとは考えておりませんでした。スタッフにさせられて、引き受ける事になりました。

6月、参加者募集の案内配付にはじまり、しゃんしゃん振興会の会議にも出席させていただきながら色々な準備を進めていきました。

当院は西鳥取病院と鳥取病院が統合し一年になります。昨年度のしゃんしゃん祭りが初参加でした。昨年と同様に、今年も職員からのカンパによって祭りにかかる費用を捻出し、職員全体の協力のもと、



運営を行っています。また、今年はせっかく出場するのなら、より病院をアピールできるようにと病院名を大きく抜き出した半被と浴衣を新調しました。浴衣組はたすきを赤で揃え、華やいだ感じにすることができました。



さて、傘踊りですが、祭に参加し踊れるようになるために7月から週2回の練習を始めました。当院には本格的に傘踊りを習っている人もおり、指導を受けながら、最終的には病院前の駐車場で大きな輪を作った練習を重ねて本番をむかえました。みんなと動きを合わせ、体を動かし汗をかくのは近頃無い経験でありとても新鮮に感じたものです。

当日は、曇天と急な雨にも負けず、提灯とモールで飾った軽トラに先導されて若桜街道に連が進み、だんだんと盛り上がる踊りと傘の揃い方には感動をおぼえました。しゃんしゃん祭りの実行委員は面白かったけど、大変な作業でした。無事、大役を終えて感謝感激、また来年も参加して、より楽しく鳥取医療センターの元気をアピールできたらと思います。



● 第42回鳥取しゃんしゃん祭りに参加しました。 ●

私は今回初めてしゃんしゃん祭りに参加しました。鳥取でずっと生活してきたにも関わらず、踊りを見に行った事も数回しかありませんでした。鳥取県人として1度は参加してみたいという気持ちはありましたが、今まで参加する機会には恵まれませんでした。そのため、鳥取医療センターの一員として参加できるという事を聞いた時はとても嬉しく、是非参加したいという気持ちになりました。



しかし、参加すると決めた時は、ちゃんと踊りが覚えられるかどうかとても不安でした。勤務上なかなか練習には参加できませんでしたが、練習に参加した時は詳しく、丁寧に教えていただき、本番までには踊りを覚えることが出来ました。

本番では、踊り始めた頃は、他の団体の盛り上がり方に圧倒されてしまいました。しかし、徐々に踊り進むにつれ、声を出しながら踊ることができるようになっていきました。楽しんで踊ることができ、ずっと参加したいと思っていたしゃんしゃん祭りに

3病棟看護師 岡田沙耶香



参加することができ、とても良かったと思います。最後の曲を踊り終わったときは、まだまだ踊り足りないという気持ちになりました。

また、今回参加したことにより、普段の勤務時では話をする機会のない方とも話することができる良い機会にもなったと思います。私は来年も絶対参加したいと思います。来年は今年以上に踊りもうまくなり、他の団体に負けないくらい盛り上がり上がって踊ることができたらいいと思います。



外来診療科担当医表

独立行政法人国立病院機構鳥取医療センター

平成18年9月1日現在

			月	火	水	木	金
内科			松本	岩田	松本	塩	松本
内科(検査)				小西		小西	
精神科	初診	診察室6	坂本	土井	松島	林	高田
		診察室7	池成	池成	坂本	土井/岡田	林
	再診	診察室1	高田	松島	土井	高田	土井
		診察室2	松島	坂本	川口	助川	坂本
		診察室3	池成	林	林	池成	池成
		診察室7					岡田
		診察室8	岩田	岩田	岩田	岩田	岩田
神経内科		1	下田	岡田	井上	金藤	土居
		2	後藤	下田	金藤	土居	井上
小児科		1	中野	小松	赤星	中野	赤星
専門外来	睡眠外来	精神科5	坂本		高田		高田
	神経内科(予約制)		失語症 パーキンソン病	高次脳機能障害	失語症 パーキンソン病	嚥下障害 失語症	失語症 パーキンソン病
			下田	下田	井上	金藤	下田
	小児科(予約制)		発達外来 小枝	発達外来 赤星	発達外来 中野 予防接種 15:00~16:00		

- ◆所在地 〒689-0203 鳥取県鳥取市三津876番地
- ◆電話 0857-59-1111
- ◆診療受付時間 午前8時30分～午前11時30分
- ◆専門外来診療時間 午後1時30分～午後3時00分 (睡眠外来の受付時間は午前中です)
- ◆休診日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始、ただし、急患の方はこの限りではありません。
- ◆ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~nistori/>

当センターは、人口20万人余を有する鳥取市の西部に位置し、JR山陰本線「鳥取駅前」から米子方面行きに乗り「鳥取大学前駅」と「末恒駅」の間にあり、「鳥取大学前駅」から徒歩にて約30分、「末恒駅」から約20分。または、鳥取駅前からバス(吉岡温泉行、鹿野行、青谷行等)にて約30分、「鳥取医療センター」下車。国道9号線に面した丘陵地にあります。

